第58号 令和3年1月25日
滝沢地域振興協議会

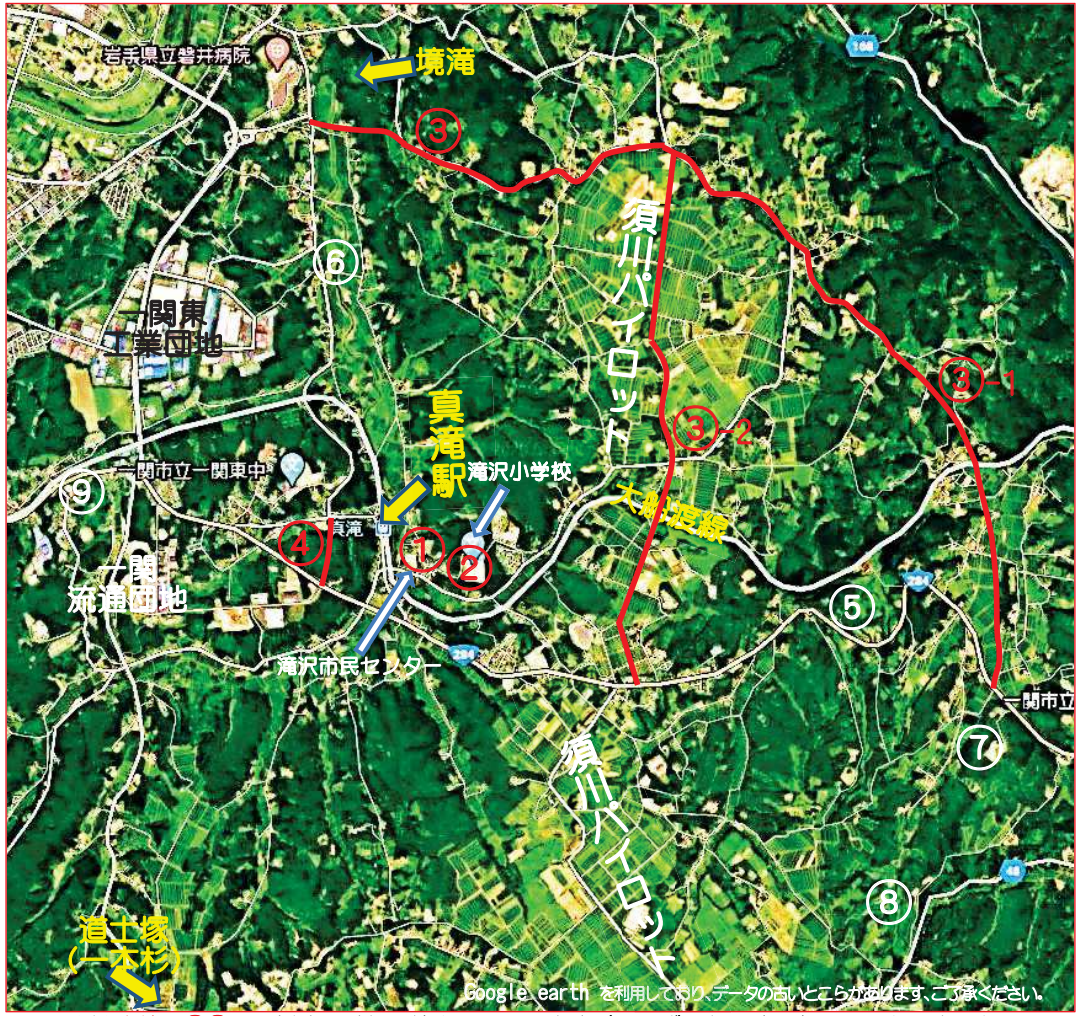
滝ちゃんのかわら版

どこで、今、そして、これから　ー滝沢の空から眺めようー

私たちのふるさと「滝沢」を中心に航空写真で見ることにしました。

本協議会菊川会長が新年挨拶で今後の主要な課題を申し上げています。その４か所は①②③④になります。以下⑤～⑨は現在進行中です。

⑤国道石法華地区改良工事が前倒しで１月末に供用開始の予定で進んでいます。
⑥平成 29 年 11 月から進められたほ場整備工事は、ほぼ完成です。（写真は工事前）
⑦新ごみ処理施設の最適地候補の弥栄の一ノ沢地区は、滝沢に隣接しています。
⑧花泉の上新田から滝沢の一ノ沢農道整備事業は、現在工事が進んでいます。
⑨滝沢隣接の南光病院跡地に 500 人（女性中心）雇用の事務系企業が進出します。



（注）赤線は③④に関係する希望路線を示していますが、必ずしも正確なものではありません。

～ 明るく住みよい滝沢をつくろう ～

第58号 令和3年1月25日
滝沢地域振興協議会

滝ちゃんのかわら版

－ 新年挨拶 －

“ 地域の声を市政へ…”

滝沢地域振興協議会
会長　菊川 金美

新年あけましておめでとうございます。 昨年からコロナ禍が世界中に蔓延し、日本も大恐慌で医療が逼迫、岩手も昨年末で 350 人超え、一関にもクラスターが発生・恐怖の念にかられており、「自分の身は自分で守る」三密を避け、手の消毒とマスクをし、この滝沢から絶対出さない信念でよい年にしていきたいと考えます。

さて、昨年は滝沢地域振興協議会の行事もコロナ禍から縮小・自粛で、特にメインイベントの「滝ちゃんにぎわい祭り」は中止になりましたが、三密に配慮しながら一定の行事を行えたと考えます。その中でも市の幹部及び議員との懇談会が行われ、協議会として滝沢の課題を市、議会に求め、特に議員とはワークショップで行われ、各種運営課題等、地域課題を提起し、その内容の主なものを以下に紹介いたします。

① 滝沢市民センターを近隣へ新設・移転

当センターは昭和 59 年一関市農村センターとして建設、老朽化が進み市内他のセンターと比較して面積は狭隘で体育施設・ステージ設備もなく、トイレは汲み取り式で農産加工室よりの雑排水の異臭の苦情も発生しており、早期に浄化槽の設置を望むものの借地のため費用対効果を考えると近隣に新しい市民センターの移転が望ましいと考えます。

② 滝沢小への通学路の増設

滝沢小の校門坂は西側ルート１本のみの袋小路で、児童クラブも併設し学校の校庭・体育館は学校行事に加え、地域の行事等・利用頻度は高く、また緊急避難所にも指定されています。

運動会等の行事の際は校門坂に車が溢れ出し、災害発生による避難を想定した場合、大渋滞になり緊急車両の通過もままならないことが想定され、よって木ノ川踏切側から校庭へ通じる通学路の増設が必要であると考えます。

③ 新廃棄物処理施設建設事業に伴う道路整備

新設地の第一候補は弥栄平沢になりましたが、国道 284 号線の交通量の緩和と平泉方面、現リサイクル施設との往来等、最短・安心な路線の確保と危険個所解消のため、候補地より狐禅寺に通じる市道弥栄線③-1 及び市道草刈場線③-2 の新設・現道拡幅が是非とも必要であります。

④ 真滝中央線のバイパスへの延伸工事

真滝郵便局前～水口踏切～町田方面へ抜けるルートは、東工業団地・磐井病院・東大橋方面への最短裏道として、特に大船渡線の線路と並行して通勤通学時間帯の通行車両が多く、登下校の児童生徒の交通安全が危惧されます。これらの通り抜けの車を中央線に誘導するためにも国道（バイパス）に接続して当初ねらった効果が発揮されるように望むものです。

以上、４点に絞り述べましたが、地域づくりは行政と議会、そして地域の思いが共通のテーブルに着き、実行までは年月を要すると思いますが、地域より地域の課題をボトムアップし『種をまく』そして何れは芽が出ることを期待したいと思います。

本協議会の実績、地域の取り組み経過は以下に紹介します。本年も地域の皆様がコロナに負けず、健康とご繁栄をご祈念申し上げ新年の挨拶とします。

地域づくり講演会 R. 2. 10. 10

みんなで担ごう！ 魅力の滝沢 !!

データから見る滝沢市民センターの利活用状況

滝沢市民センターは地域の人々の拠りどころとして様々な活動に供しています。記録に残る明確な期間について掲載しています。令和２年はコロナ禍の影響と12月20日までの統計です。

滝沢市民センター利用状況（H28-R2）

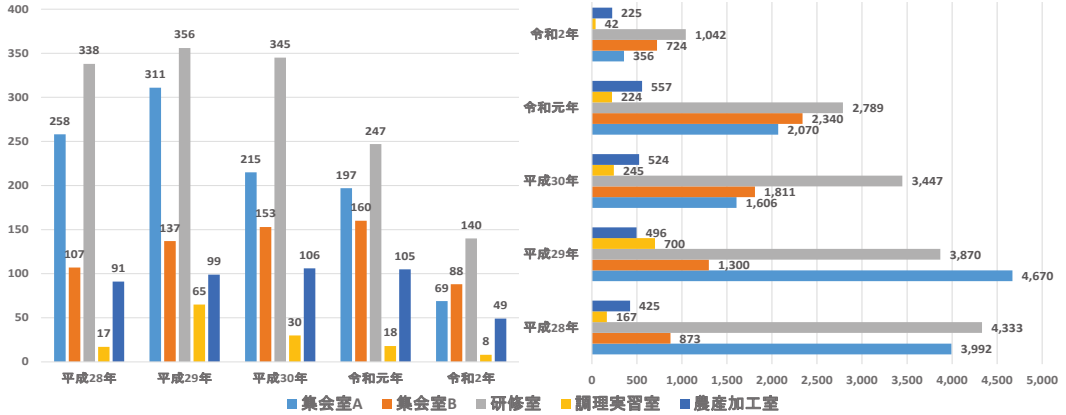
部屋別利用件数

		H28	H29	H30	R1	R2	計
	集会室A	258	311	215	197	69	1,050
2	集会室B	107	137	153	160	88	645
3	研修室	338	356	345	247	140	1,426
4	調理実習室	17	65	30	18	8	138
5	農産加工室	91	99	106	105	49	450
	全体	811	968	849	727	354	3,709

部屋別利用人数

R2. 12. 20 現在

		H28	H29	H30	R1	R2	計
1	集会室A	3,992	4,670	1,606	2,070	356	12,694
2	集会室B	873	1,300	1,811	2,340	724	7,048
3	研修室	4,333	3,870	3,447	2,789	1,042	15,481
4	調理実習室	167	700	245	224	42	1,378
5	農産加工室	425	496	524	557	225	2,227
	全体	9,790	11,036	7,633	7,980	2,389	38,828



女性事業

女性教室	29	30	元	2
開催回数	9	10	9	6
延人数	224	233	196	116

12月末時点

少年事業

滝沢探検隊	29	30	元	2
開催回数	9	9	8	6
延人数	146	130	95	93

12月末時点

	29		30		元		2	
事業名	開催回数	延人数	開催回数	延人数	開催回数	延人数	開催回数	延人数
カラオケで歌く			5	111	5	82	3	18
スライドカーリング			2	17	2	16		
スポーツ吹矢			3	33	1	9		
懐かしきコード鑑賞			1	7				
大相撲伝統文化			1	16				
健康ストレッチ・ヨガ	1	29	3	60	3	39		
切手コレクション			1	8				
デザイン文字							3	17
カフェミーティング	2	69						
チェンソー講習会	2	18						
味噌づくり	2	24	2	18	2	20		
豆腐づくり	1	12	1	10	1	15		
英語教室	3	18	3	22	2	29		
熱気球搭乗			1	111				
ウオーキング			1	127	1	142	中止	
人形劇								

	29		30		元		2	
事業名	開催回数	延人数	開催回数	延人数	開催回数	延人数	開催回数	延人数
滝ちゃんにぎわい祭り			1	400	1	340	中止	
秋の収穫（そば打ち）			1	19			1	22
地域づくり学習会			1	46	1	32	1	70
5周年記念講演					1	110		
救急救命講習			1	18	中止		中止	
ミニ門松制作			1	30	1	21	1	17
お抹茶を楽しむ					1	21		
相撲俳句					3	85	2	32
ヘーゼルの写真を撮する					5	52	1	7
自慢の写真で詠う					1	3		
心の俳句					3	12	1	3
アルミ缶風車					1	20		
おやつ・人生詠り					1	15		
正月生け花					1	8		
紙芝居							3	44
スマホ教室							1	12
とんぼ玉作成							1	13
切り絵							1	6
家庭菜園講習							1	15

はセンター主催事業で、その他は振興協議会事業である。

“2021” コロナ禍を地域一丸で乗り越えよう！

真滝幼稚園（園長・千葉登美）

安心して新しい年が明けました。習慣づいてきた新しい生活様式を継続し、常に工夫を忘れずにこの逆行を乗り越えたいですね。日々の遊び、行事等楽しく行い子どもたちの笑顔をたくさん増やしたいです。安心して過ごせる年でありますように…。皆様今年もよろしくお願いします。

滝沢小学校（校長・及川美香子）

ソーシャル・スマイル（にっこり笑った状態）が広がるように「楽しいな」「嬉しい」「わかったよ」等の気持ちを大切に、マスクをしていても「にっこり笑顔」が増える学校にしたいです。

一関東中学校（校長・狩原雅裕）

様々な制限があった１年間。各行事を縮小し、感染防止に努めた。それでも生徒は何事にも精一杯取り組み、その姿は感動的であった。この機会に各行事の見直しを図りつつも、通常に学校生活を送ることができる日々が早く戻ってくることを切に願うものである。

放課後子ども教室（担当・蜂谷 緑）

「滝っ子ひろば」の登録児童は66名。毎週木曜日 15 時から教室が始まり、児童全員が勢いよく駆け込んできます。体育館をフルに使っての自由遊びは、元気いっぱいそのもので１年生は、成長がとても早く感じます。楽しく仲良く遊びましょう。

生活福祉部会（部会長・東海林英四郎）

毎月１回の編集会議を続けて、「滝ちゃんのかわら版」発行も今年４月から６年目に入る。市の福祉施策や部員の情報から地区内の出来事を拾って掲載した。昨年のコロナ禍で薄れた感のある絆を埋めるべく「かわら版」の内容を工夫し更なる充実をはかりたい。

教育文化部会（部会長・鈴木克子）

滝沢地域は、災害が少ないため非常に安心して住める街です。そんな中にあっても、滝沢市民センターを中心として多くの方々が生涯学習に取り組んでいらっしゃいます。新たな年を迎え、その成果が発揮できる「滝ちゃんにぎわい祭り」が盛大に開催されますことを節に祈念するばかりです。

安心安全部会（部会長・渡辺一男）

本部会では昨年、今年と地域の危険個所を把握・調査し、自分たちでできるものは自分たちで、できないものは他の機関や行政に要望しながら、安心安全な地域をめざしてきました。今一番の社会不安は新型コロナです。マスク着用など自分たちでできることは限られますが、一日も早い終息を願っています。

地産地消部会（部会長・小野寺恵美子）

昨年初めて家庭菜園講習と西洋野菜見学会を開催することが出来ました。滝沢地区も高齢化が進み野菜作り等が減っています。今後も家庭菜園講習会等を行い自分も色んな事を学び今年は何か一つ野菜を作れたら良いと思いました。

2021 年もコロナに負けぬ体力を作り１年間頑張りましょう。

自主防災部会（部会長・高橋悦雄）

昨年は新型コロナの影響で自主防災部（水防訓練・避難訓練・視察研修・普通救命講習Ⅰなど）を中止せざるを得ない状況でした。今年はコロナの感染予防対策も含めた自主防災活動を展開いたします。

滝沢地区福祉活動推進協議会（会長・千葉敬正）

当団体は、コロナ高リスクの高齢者を対象にした活動がメインです。昨年は、一人暮らし高齢者世帯の慰問以外は、すべて中止になりました。今年は、絶対効くワクチンが開発され、何の心配もなく、敬老会や若返り研修などが実施出来ることを願っています。

滝沢地区交通安全・防犯協議会（会長・阿部 勉）

当協会は、事件事故のない住みよい地域にと一生懸命に活動しており、幸い大きな事故は起きていません。ただ最近はあおり運転も厳罰になり、即、罰則が適用、免許取り消しになります。今年はコロナのない生活に戻りたいですね。

滝沢地区体育協会（会長・高橋悦雄）

昨年は新型コロナの影響で地区大運動会・地区対抗球技大会及び市民体育大会などほとんどの事業が中止となりました。今年はコロナの終息を願いながら地区民の協力を願いながら組織の強化を図り事業推進に向けた準備を進めたいと思いますので、なお一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。